

令和8年度（4月入学第2回）
医学薬学府博士課程入学試験問題 Question Sheet
専門科目 Special Subject（薬効薬理学）

令和8年1月27日（火）実施

- 問1. アストロサイトは従来、神経細胞の構造的支持体と栄養供給が主な役割と考えられてきたが、近年では様々な生理作用を担い、病態形成にも深く関与する可能性が示唆されている。アストロサイトが病態形成に関わる事例を一つ挙げて、その分子機構についても説明しなさい。
- 問2. 神経伝達物質のコレシストキニンおよびその受容体(CCKAR, CCKBR)の生理機能について、末梢と中枢のそれぞれの事例を挙げて、関与する細胞種に言及しながら説明しなさい。

【出題意図】

- 問1. 神経伝達活動や中枢環境維持への積極的な関与が明らかにされつつあるアストロサイトについて、病態形成の観点から基本的な見識を問う。
- 問2. 脳腸管のシグナルをつなぐ神経伝達物質のコレシストキニンおよびその受容体(CCKAR, CCKBR)の生理機能について、細胞レベルで基本的な知識を問う。